

藝文やまなし



平成15年3月

Vol.8

CONTENTS

- 今年度の総括2
各事業の結果、県民文化祭の状況
- 総会・研修会のお知らせ3
- 文化賞受賞者紹介4～5
- 新理事（役員）紹介6
- 部門の紹介7
- いんふおめーしょん8

平成 14 年度の事業を振り返って



山梨県芸術文化協会会長 野口 英一

春光天地に満ちる 3 月を迎え、平成 14 年度もいよいよあとわずかになりました。

会員の皆様の大変な御協力と御努力により、おかげをもちまして、本年度事業も大きな成果を得て終了することができそうです。

本年度の主な事業を振り返りますと、事業の詳しい紹介は前号でも取り上げていますが、以下の通りでした。

会員研修会 は、

小澤征爾さんの弟で、ラジオや文筆で活躍している小澤幹雄さんによる公演を実施しました。会員ばかりでなく、一般の方々の参加も得て、小澤征爾さんに関するエピソードなどを交え、大変参考になるお話を聞かせていただきました。

会員講習会 は

合唱、朗読、文学、写真の各部門で実施され、各部門の会員の技術向上などを目的に工夫した、有意義な講習会を実施しました。

山梨芸術劇場 は

太鼓、邦楽、音楽の各部門による 6 公演が実施され、舞台芸術を身近に観賞する機会が少ない地域の方々に、そのすばらしさをお伝えすることができました。

指導者派遣事業 は

文学、書道、朗読、音楽、演劇、合唱、邦楽、太鼓の各部門講師を、要請のあった小中学校、文化団体に派遣して計 53 回の事業を実施し、芸術文化の底辺拡大に貢献することができました。

このほか、本協会が山梨県、やまなし県民文化祭実行委員会と共催している「第 2 回やまなし県民文化祭」は、総合舞台「カルメン」、総合展示、合同展示も昨年度に増して多くの参加者を得て終了することができました。

特に、総合舞台「カルメン」は、まさに県民手づくりの県民オペラとして大作に挑戦し、大きな感動を与えて、県民文化祭のメイン行事にふさわしいものとなりました。

さらに、各部門が主体となって実施した部門別フェスティバルは、今年度から新たに太鼓部門や、ポピュラー音楽が加わり、より充実したものとなりました。

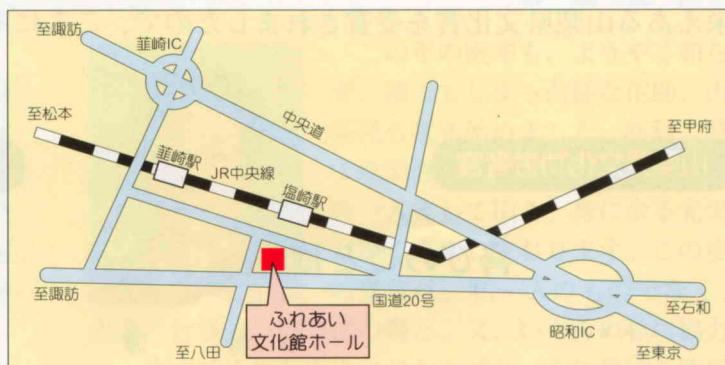
今後も、一人でも多くの県民が参加できる「やまなし県民文化祭」を目指し、出演者や作品の公募による人材の掘り起こしなど、新たな手法を取り入れながら実施したいと願っています。

以上今年度を簡単に振り返りましたが、来年度も、さらに会員の皆様の御協力をいただき、芸術文化の底辺拡大を図り、文化の香り高い山梨を目指していききたいと思います。

総会及び会員研修会のお知らせ

平成15年度の総会が以下の通り開催されますのでお知らせいたします。

- 日 時 平成15年4月26日（土）
午後1時30分
- 場 所 双葉町ふれあい文化館ホール
北巨摩郡双葉町下今井230
- 主な議題 ○平成14年度事業及び決算について
○平成15年度事業及び予算について
○新役員の承認について



総会に引き続き、会員研修会が開催されます。

今年度は本県出身で、世界的に活躍しているヴァイオリニストの千葉純子さんを招いてのリサイタルを実施します。



山梨県芸術文化協会研修会

～心の琴線に触れるヴァイオリンの調べ～

- 日 時 平成15年4月26日（土）
午後2時
- 場 所 双葉町ふれあい文化館ホール
- ソリスト 千葉純子氏（甲府市出身）（ヴァイオリン）
- 共 演 浦壁信二氏（ピアノ）



【千葉純子氏プロフィール】

桐朋学園高校・大学に学び、1988年ジュリアード音楽院に奨学生として留学、ドロシー・ディレイに学び、1990年NYアーティストインターナショナルコンペティションで優勝。翌年カーネギーリサイタルホールでデビュー。同年、ドイツ・バッハザリステン日本公演にソリストとして出演。安田生命クオリティオブライフ文化財団助成奨学生となる。1992年で最高位を受賞。1995年ウィーン・ヴィルトゥオーゾとソリストとして協演、ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリン・コンクールに入賞。1998年大垣音楽祭にて最優秀新人賞を受賞。2000年プラハにおいてプラハ放送交響楽団と、2002年プラハ室内管弦楽団日本公演でソリストとして協演し、好評を博した。2004年には再びプラハにおいて共演が予定されている。

現在ソロ、室内楽の他、紀尾井シンフォニエッタ東京、サイトウキネン、倉敷音楽祭、などに出演する幅広い活動を続けている。

【浦壁信二氏プロフィール】

1969年10月生まれ。

1985年都立芸術高校音楽科に入学。1987年渡仏し、パリ・コンセルヴァトワールに入学、ジャンニヌ・リュエフ、ベルナール・ドゥ・クレヴィイ、ジャン・ケンネル、ミシェル・メルレの各氏に師事。1994年オルレアン20世紀音楽ピアノコンクールで特別賞“ブランシュ・セルヴァ”を得て優勝。

現在室内楽、伴奏で活躍中。

◆問い合わせ先 山梨県芸術文化協会事務局（県生涯学習文化課内）

Tel 055—223—1797 Fax 055—223—1322

文化賞受賞者紹介

去る平成14年11月15日、天野知事出席のもと、山梨県芸術文化協会の関係者7人(団体)の方が栄えある山梨県文化賞を受賞されましたので、ここにその栄誉を称え、御紹介いたします。

山梨県文化功労者賞

喜びのことば

中 村 淳



県文化功労者賞受賞のご連絡をいただいたのは昨年10月18日でした。直接知事さんよりの通達でした。私がそんな賞をいただけるなんてと半分信じられない気持ちで「ありがとうございます」とお返事をしました。今思い出しますと今から11年前、平成3年の文化功労実賞受賞の際も同じ気持ちでしたが今回はそれ以上の喜びと感動、そして感謝の気持ちで一杯でした。ただひたすら半世紀50余年後をふり向く暇もなく夢中で音楽教育に、全県の合唱活動推進と育成のため、そして県芸術文化振興のため少しでもお役にたてればと微力を注いで参りました。そしてこの度の受賞、本当にそれにあたいすることをしたのかと考えもいたしますがこの喜びをステップに、そして私を今日まで支えていただいた音楽合唱関係者は元より多くの方々の温かいご厚意にお応えすべく今後も尚一層県文化振興のため精進する所存でございます。

山梨県文化賞奨励賞

受賞に当って

笠 井 忠 文



受賞を光栄と存じて居ります。長い年月を現代詩に関わって参りましたが、そのことに依って賞を頂けようとは、思っておりませんでした。現在、詩は他の部門に比し少数派に留まっています。しかし今後、新しい時代に即応する文学として、広く世代を超えた支持を得られるものと信じます。現代詩の将来のために努力することが私に与えられた責務と考え、一層の精進をするべく決意を新たにしました次第です。

「あれから22年」

美術部門専門委員

須 田 國 生



「今年から美術部門の専門委員として仕事をして貰う事になったから頼むネ……」1981年5月の事だった、当時専門委員の手澤宗信先生からの突然の電話であった。それから22年、今回の受賞にあたり、新ためて永い時が流れた事を実感した。その間多くの先生方と出会い、その先生方が若輩者の私を永くお使いくださったお蔭で今回の受賞となりました。この場をおかりし関係の諸先生方及び諸先輩の方々に心よりお礼と感謝を申し上げます。「芸術祭」が「県民文化祭」に変わり2年が過ぎました。より広く県民の文化に対する関心を高め、底辺の拡大を図り、文化芸術により多くの方々が参加をすることと、芸術性の高い専門家的人材の育成に一翼を担えるような県民文化祭に成る事が望ましく、これからも県民文化祭を通して山梨の美術・文化の向上と発展に微力ながらお手伝できたらと思っています。

「書に賜りしもの」

土 橋 健 彦
(擁山)



書に志して53年になる。学生時代先輩の美しい楷書にひかれたのが起因と思う。

書道では、委嘱作家の登龍門として山梨芸術祭での受賞は重い意味を持つ、従ってその審査は中央より招聘して行われている。

山梨芸術祭は、やまなし県民文化祭として引き継がれ、会場もかつての県民会館から美術館へと移行し進展して現在に至っている。

長年、その専門委員として関わって来たのも良い思い出となった。

この度の受賞は、書道部門に賜りしものと同時に私自身、身に余る光栄と思う。

写 真 部 門

清 水 巖



この度、栄えある県文化賞奨励賞をいただき感慨無量です。

これもひとえに長年にわたりご指導いただいた県芸術文化協会の先生方はじめ先輩の方々の賜であり心より厚くお礼申し上げます。

さて21世紀は地方文化の時代とも言われますが、県に於かれましては県芸術祭から県民文化祭に移行し、その中身も一新して、地域町村の底辺の文化を活発化するを目的に取り組みははじめました。

特に写真部門に於かれましてはその成果も高く評価されているところです。

これからも微力ではありますが地域文化の向上をめざして頑張りたいと思いますので、関係各位の先生方の一層のご指導をお願い申し上げ、お礼のことばいたします。

「日 本 の 韻」^{ひびき}

都 築 瑩 声



この年の厳寒も、ようやく和らぎ、凍ってしまった様な佗助、山茶花も咲き始めました。昨秋、県より栄誉ある文化奨励賞を邦楽部の一人として頂き、身に余る光栄と深く感謝しております。この度の受賞は、私一人のものでなく、

先輩の皆様方の御支援の賜と、又、いたらぬ私に協力し、支えてくれた門下生のおかげと、心に受けとめております。

お琴との縁は、女学生として太平洋戦争まっさかりの中、勤労奉仕を続けるある日、校庭に流れてきた琴の音に、強烈な衝撃、感動を受け、敗戦により前途を失くした人々の心をこんなにも揺さぶる「日本の韻」「琴の音」。そうだ私は、この道を学んで行こうと強く思ったのでした。今日まで継続できた事に宿命を感じこの様にして結ばれた琴の道を門下生と共に地道に続けてきただけですが、この度の受賞は面映い様な気持ちで一杯ですが、こらからの励みとし、又責任をも感じながら、精進してまいりたいと思っております。

山梨県文化賞奨励賞受賞 「喜びのことば」

合唱団 KMC

団長 秋 山 弘

この度は、たいへん名誉な賞をいただき、団員一同たいへん感謝しております。

巨摩高校音楽部OB会合唱団として発足以来、ただ歌が好きで歌い続けて来た27年間でした。その間、全日本合唱コンクールにも毎年のように出場、初めころは規定人数も足りないような状態の年が続きましたが、時を重ねるうち県大会、関東大会をクリアし、全国大会に出場できるまでの団に育っていきました。定期演奏会や地域の文化祭などにも積極的に参加させていただきました。このような活動を続けていくことで、一人でも多くの方々に合唱を知ってもらい、楽しんでいただき、また新しい合唱団の励みになることができたのであれば幸いです。それが、結果的に芸術文化の向上、普及の一端を担うことになったのでしょうか。

受賞については、発足以来、常任指揮者として指導いただいている足達勝子先生のおかげであり、また団員一人一人の努力、その活動を支援してくれる家族の皆さんに心より感謝いたします。

これを励みに、これからも歌い続けて行きたいと思っております。これからもよろしくお願いします。

新 理 事 の 紹 介

平成14年度をもちまして、現理事の2年間の任期が終了しますので、各部門から推薦のあった新しい理事の予定者をご紹介します。

総会の席で御承認をお願いします。

部 会	部 門	役員別	氏 名	〒番号	住 所	電話番号
発 表	文 学	理 事	笠井 忠文	400-0041	甲府市上石田1-3-19	055-222-5908
		理 事	三神 弘	400-0033	甲府市寿町15-3	055-222-7456
	茶 道	理 事	荻野 仙巖	400-0004	甲府市西田町3-28	055-251-0008
		理 事	安井日出夫	400-0301	櫛形町桃園1252-2	055-283-5038
展 示	美 術	理 事	斉藤 静輝	400-0505	増穂町長沢2205	0556-22-0338
		理 事	渡辺 澄	401-0310	勝山村708	0555-83-2855
	書 道	理 事	風間 耕雲	400-0862	甲府市朝気2-1-22	055-237-3338
		理 事	花田 龍溪	401-0004	大月市賑岡町強瀬563-2	0554-22-2328
	写 真	理 事	村松 正人	409-3601	市川大門町1312	055-272-3562
		理 事	窪田 貢	400-0005	甲府市北新2-8-10	055-252-3803
	華 道	理 事	鶴田 一杏	400-0032	甲府市中央1-7-8	055-235-0218
		理 事	稲葉 一溪	400-0032	甲府市中央3-10-27	055-233-2779
	フラワーデザイン	理 事	奥山幾代子	400-0021	甲府市宮前町1-3-113	055-254-7529
		理 事	安達 良枝	400-0828	甲府市青葉町17-2	055-237-8515
	ハンドクラフト	理 事	樋口 正子	400-0062	甲府市池田2-13-2	055-251-6906
		理 事	保坂 初美	400-0053	甲府市大里町2990-8	055-241-7642
舞 台	音 楽	理 事	依田 道彦	400-0003	山梨市下井尻349	0553-22-1157
		理 事	神宮寺淑子	409-3804	玉穂町井之口1528-19	055-273-5908
	合 唱	理 事	足達 勝子	407-0015	韮崎市若宮3-2-1 韮崎高校内	0551-22-2415
		理 事	赤池 照子	400-0861	甲府市城東3-12-3	055-233-7751
	邦 楽	理 事	大間 昭博	400-0031	甲府市丸の内3-14-14	055-222-6925
		理 事	山本 重直	400-0861	甲府市城東4-4-8	055-233-8383
	演 劇	理 事	三井 俊之	400-0013	甲府市岩窪町372	055-253-5758
		理 事	河野 通方	408-0003	高根町東井出1339-6	0551-46-2273
	洋 舞	理 事	深澤 由美	400-0027	甲府市富士見2-1-16	055-253-2100
		理 事	平林美奈子	400-0306	櫛形町小笠原415-1	055-282-5209
	民謡民舞	理 事	若月 和郎	404-0013	牧丘町窪平120	0553-35-2020
		理 事	矢野 和子	400-0041	甲府市上石田3-4-23	055-226-3480
	吟剣詩舞	理 事	小松 大獅	400-0027	甲府市富士見2-2-5	055-252-5575
		理 事	天野 岳秀	400-0866	甲府市若松町5-4	055-233-7941
	日 舞	理 事	花柳 鶯香	400-0113	竜王町富竹新田1584-4	055-276-1715
		理 事	花柳彩三郎	405-0058	一宮町小城806	0553-47-0472
	太 鼓	理 事	天野 宣	400-0032	甲府市中央2-9-19	055-232-3312
		理 事	佐藤 太志	402-0200	道志村6181-1 道志村役場内	0554-52-2111
	朗 読	理 事	河野 司	400-0026	甲府市塩部4-4-6	055-252-7519
		理 事	渡邊 昌恵	400-0854	甲府市中小河原町125-3	055-241-8231

	会 長	野口 英一	400-8505	甲府市北口2-6-10	055-231-3011
	参 与	内藤 成雄	403-0005	富士吉田市下吉田827	0555-22-0162
	参 与	金井 昭堂	400-0004	甲府市西田町2-35	055-252-8710
	参 与	北村 誠	400-0332	若草町鏡中条549	055-282-4209
	参 与	山田 耕三	400-0111	竜王町竜王新町1491-3	055-276-4418

部門の紹介

日本伝統文化の一翼を担う華道600年

……山梨県華道協会と言う団体……

山梨県華道協会 鶴田 一 杏

山梨県芸術文化協会は発足以来今年で4年目を迎えます。その中であって山梨県華道協会は協会発足以来その構成団体の一部門として今日があります。

さて単団体山梨県華道協会は県内25流派より1700余名を超える指導者集団として広く全県より参画発足致しました全県組織による協会であります。本協会を構成する単位団体の登録指導者数は300名を超える流派から30名の流派と一様ではなく、加えて流派の歴史の古い、浅い。会員の多い、少ない流派と様々です。しかしその事を以て流派の身分を位置づける事は絶対行なわない、と言う華道協会独自の憲法を基本に協会の運営をしています。勿論作品発表の割当等は流派の会員登録に比例しての一律何%の出瓶数の姿勢は堅持しています。その事を除いては総て平等。この考えが協会員全般に広く理解され定着し、協会全般が磐石な体制（態勢）を維持している事に繋がっているものと申せます。

以上華道協会の基本姿勢について述べましたが、協会発足以来13年の歴史を振り返りますと、毎年4月に開催する華道協会展は甲府市岡島百貨店の特設会場において開催し、発足記念展の入場者は9000名に達し、県内外からの皆様を迎え力強い門出を記録しました。以降6000名前後の入場者が定着、広く県内外の入場者を動員する華道展として今や関東屈指の華道展へと成長致しました。勿論この醸成への背景には山梨県、県芸術文化協会等後援団体の陰陽のご支援を忘れる事はできません。又この間5周年、10周年記念展も開催し、その会場構成にも工夫を加え平年度の華道展を超える入場者数を頂きました。

更に発表作品の充実は確かな手応えとして今日の華道協会会員のレベルアップに強い影響を得ております。又華道展の周年展に同時開催致しました記念式典、祝賀会は800名を超える協会会員の参加の中、発足以来の名誉会長の県知事をはじめ後援団体から多数のご来賓を迎え盛大に開催出来ました事は未だ記憶に新しい事です。

さて視点を変えて現代、特に伝統文化の振興とその背景について少々私見を申してみます。私は華道人ですから他の伝統文化を語るには聊か知識がありませんので直接的考えを述べる事致しません。それでは「花」に関する文化はどうか？。戦後特にここ10年位いの間の事、フラワーデザイン、或はフラワーアレンジメント、ガーデニング。等々花に関する輸入文化が急激に国内に普及、更に日本全国の住宅事情や環境の変化が加わり「花」と人間との生活と習慣とが大きく様変わりしています。「花」に関する外国からの輸入文化にはそれなりの素晴らしさ、魅力もあります。従って輸入文化を拒否する意図はなく、むしろ歓迎します。

そこで敢て申しあげたい事は昔も今も変る事のない日本人の文化性です。つまり文化への基本姿勢、特に伝統文化への思い入れのあまさ、一過性、更に節操の曖昧さが生き続いでいます。そんな心根が生きている以上日本人の文化性は変わりもしなければ進歩しないと思います。

例えは違いますが、欧米では家庭で使うスプーン一つ、皿一枚先祖代々大切に使い、親から子へ、子から孫へと受継がれている事はその家の一種の伝統を守る心意気です。どうも日本人は新しい文化には敏感に反応し、そこまでは可しとしても自国の文化の大切さ素晴らしさを忘れ、異文化を何の抵抗もなく取り入れ巧に消化してしまいます。その反面飽きるのも早く、躊躇もなく忘れ捨て去る事は民族の恥と言っても過言ではないと思います。行き着くところは人間教育にあり、その事に連動する政治の仕組であり、施策でありましょう。日本の国家予算に占る文化予算の割合は文化国家フランスの10分の1だそうです。正しく文化力の差であり、国も県も市町村も残念乍ら10分の1の域の脱出は何時の事でしょう。



書 道

- 第1回坂本恵華個展
期日 4月4日(金)～6日(日) 会場 情報プラザ
- 第13回千羽会展
期日 4月10日(木)～13日(日) 会場 情報プラザ
- 第52回玄遠展
期日 6月8日(日)～14日(土) 会場 県立美術館
- 第2回山梨県四川省日中交流書道展
期日 6月15日(日)～21日(土) 会場 県立美術館
- 第7回墨雅会展
期日 7月18日(金)～21日(月) 会場 情報プラザ
- 第22回昭書会展
期日 8月22日(金)～25日(月) 会場 情報プラザ
- 第33回梨郷会展
期日 8月23日(土)～27日(水)
会場 県民会館地下

合 唱

- 15年度定期総会
期日 4月19日(土) 会場 県民文化ホール会議室
- 第43回県合唱祭
期日 6月15日(日)
会場 都留市文化うぐいすホール
- 県合唱講習会
期日 7月13日(日)
会場 県民文化ホールリハーサル室
- 第53回全日本合唱コンクール県大会
第3回やまなし県民文化祭合唱フェスティバル
期日 8月31日(日)
会場 県民文化ホール小ホール

華 道

- 第13回山梨県華道協会展
開催日程 平成15年4月10日(木)～15日(火)
開催会場 甲府市岡島百貨店7階特設会場
参加流派 山梨県華道協会加盟22流派
出瓶者数 409名(内代表者 22名)
- 平成15年度山梨県華道協会定例総会
開催日時 平成15年4月13日(日)午前10時
開催会場 岡島ローヤル会館 8階 ゴールドルーム
- 平成15年度山梨県華道協会会員祝賀会
開催日時 平成15年4月13日(日)正午
開催会場 岡島ローヤル会館 8階 ロイヤルルーム

写 真

- 第2回山梨県写真団体連絡協議会合同展
会期 平成15年6月29日(日)～7月5日(土)
(初日は12:00から、最終日は午後3時まで)
会場 山梨県立美術館一般展示室
内容 連絡協議会加盟の37写真クラブが出展する150点の自由作品の展示。

邦 楽

- 第22回竹の和尺八演奏会
日時 平成15年4月19日(土)午後1時開演
場所 県民文化ホール 小ホール
- 山梨県観世流春の大会
日時 平成15年5月末頃
場所 未定
- 山梨三曲協会定期演奏会
日時 平成15年6月29日(日)午前10時開演
場所 県民文化ホール 小ホール
- 尺八逸漣会演奏会
日時 平成15年6月29日(日)午前10時開演
場所 甲府市総合市民会館 芸術ホール

洋舞 バレエ

- バレエに魅せられ50年
50周年記念第25回三井京子バレエ研究所発表会
日時 平成15年6月22日(日)午後1時・5時2回公演
場所 県民文化ホール 小ホール
プログラム
*小品集
*グラン・パ・ド・ドウ集
*ボレロ 三井京子主演
*ラ・バヤデール第三幕影の王国 佐々木大氏出演
*美しきダニユーブ
ゲスト 日本のトップスター佐々木大氏再度来甲。
鈴木寿雄氏他第一線で活躍中の男性ダンサー7名
賛助出演

新 刊 紹 介

牧 宏 著「笛吹川ほとり」

山梨日日新聞社刊

山梨市に住む著者が笛吹川を舞台に記した19編の珠玉の小説集

芸文やまなし表紙募集 芸文やまなしVol.9の表紙を募集しています。ふるってご応募ください。

■事務局 山梨県 企画部県民室 生涯学習文化課 芸術文化担当
〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 TEL 055-223-1797 FAX 055-223-1322